

議 長 日程第2「議案第12号平成31年度松田町一般会計予算」を議題といたします。
町長の提案説明を求めます。

町 長 皆さん、おはようございます。議会定例会、本日もよろしくお願いいたします。また、総合計画のお認めをいただきまして、まことにありがとうございます。身の引き締まる思いで、新年度からスタートしていきたいというふうに考えていますので、改めて御礼を申し上げます。

議案第12号平成31年度松田町一般会計予算。平成31年度松田町一般会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算) 第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ48億8,000万円と定める。2、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(継続費) 第2条、地方自治法第212条第1項の規定による継続費の経費の総額及び年割額は、「第2表 継続費」による。

(債務負担行為) 第3条、地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第3表 債務負担行為」による。

(地方債) 第4条、地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第4表 地方債」による。

(一時借入金) 第5条、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は、2億円と定める。

(歳出予算の流用) 第6条、地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費(賃金に係る共済費を除く)に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

平成31年3月5日提出、松田町長 本山博幸。よろしくお願ひ申し上げます。

議 長 町長の提案説明が終わりました。これより細部説明に入ります。各担当課長に申し上げます。予算書のページ順に、担当課長の細部説明をお願ひいたしま

すが、後日審査特別委員会も予定されていますので、明瞭・簡単をお願いを申し上げます。それでは始めます。

政策推進課長 それでは、議案第12号平成31年度松田町一般会計予算につきましては、初めに6ページ、7ページの継続費、債務負担行為、地方債につきましては、私のほうから説明をさせていただき、歳入の町税につきましては、税務課長より。その後、歳入につきまして私のほうから説明させていただきます。また、歳出につきましては、科目ごとに担当課長から説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、ページ6ページ、7ページでございます。第2表継続費でございます。継続費につきましては、消防費、防災行政無線デジタル化改修事業に、総額2億8,036万2,000円。31年度、1億5,056万円。32年度、1億2,980万2,000円でございます。なお、支出の権限まで付与されるこの継続費につきましては、201ページの下段の調書と同額になってございますので、よろしく願いいたします。

続きまして、第3表になります。債務負担行為でございます。31年度中です。ね、事業が完了することに伴い、10件の事業、文書管理システム賃借料ほか10件につきましては、31年度からの事業を債務負担行為で設定するものがございます。なお、31年度末に完了を迎える、一番下です。ね、松田町川音川パークゴルフ場指定管理委託料につきましては、平成32年度からという形で掲載をさせていただいてございます。

続きまして、7ページ。第4表地方債でございます。こちらにつきましては、町営住宅補修事業ほか斎場整備事業を含めまして、総額5億8,809万円でございます。こちらにつきましても、32ページの町債の本年度予算額と同額になってございます。また、201ページの地方債の調書の当該年度中の起債見込み額と同額になっておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、歳出のほうをよろしく願いいたします。ごめんなさい、歳入のほう、よろしく願いします。

税務課長 それでは、歳入の町税の部分について説明をさせていただきます。14、15ページをお開きください。歳入でございます。町税全体では、15億3,746万8,000

円と、前年比923万6,000円。率にして、0.6%の減となっております。

それでは、税目別に説明をさせていただきます。款の1、項の1、目の1個人町民税。本年度予算額5億9,409万8,000円、前年度比で361万8,000円、0.6%の減となっております。均等割は、納税義務者数が増となって、27万4,000円増の1,993万円となっております。人数的には56名が増となっております。所得割は、納税義務者数の減少及び土地等の譲渡所得の減少に伴いまして、約149万2,000円減の5億6,116万8,000円となっております。義務者数的には、25名の減でございます。退職所得につきましても、退職者の減少により480万円を見込んでおります。

次に、目の2法人町民税、本年度予算額8,279万円、前年度比1,201万円、12.7%の減となっております。均等割では、法人税の増減により6法人が減となり、114万減の3,068万円となっております。法人税割では、30年度の法人町民税の申告状況から、予定申告に係る確定申告に精算による減収も見込まれ、1,087万減の5,201万円を見込んでおります。

続きまして、項の2、目の1固定資産税。本年度予算額7億8,069万2,000円、前年度比612万4,000円、0.8%の増となっております。土地に関しましては、県内の住宅地の地価は緩やかに上昇をしているところでございますけれども、県西地区においては、いまだ下落幅は縮まっているものの、依然として下落傾向にございます。土地全体では、227万1,000円減の3億8,872万4,000円となっております。また、家屋は家屋の滅失による減額はありますけれども、新築家屋の増加分と新築家屋の軽減の終了による増により、388万7,000円増の2億5,278万4,000円となっております。償却資産につきましては、企業の設備の新規購入、それから入れかえによって356万8,000円の増、1億2,993万4,000円となっております。

次に、項の3、目の1軽自動車税。本年度予算額2,694万2,000円、前年度比128万3,000円、5%の増となっております。これは重課となる13年経過車両の増、それから環境負荷の小さい車両への1年間の特例が終了し、本来の税額に戻ったことと、また新規購入または買いかえにおいて、車両価格の安い、税の特例の対象とならない車両の買いかえが多かったものでございます。

次に、項の4、目の1町たばこ税。本年度予算額5,294万6,000円、前年度比101万5,000円、1.9%の減になっております。これは健康志向の高まりにより、喫煙者数の減少と税率の低い加熱式たばこが容易に手に入るようになり、通常の紙巻きたばこからの移行により減収となっている状況から、減額を見込んでいます。なお、加熱式たばこにつきましては、平成30年10月から5年間をかけて、紙巻きたばこと同じ税率としていることが、今進められているところでございます。以上で税関係の説明を終わらせていただきます。

政策推進課長

それでは、地方譲与税でございます。本年度につきましては2,450万円、前年度対比につきましては同額の計上でございます。自動車重量譲与税につきましては、国税として徴収される自動車重量税の税収の1,000分の407の道路の延長と道路の面積により譲与されるものでございます。

続きまして、地方揮発油譲与税につきましても、国税として徴収される揮発油税の収入のうちですね、道路の延長と道路の面積により譲与されるものでございます。

項、利子割交付金でございます。100万円でございます。前年度対比につきましては、20万円の増となっております。16、17ページになります。こちらにつきましては、預金利子に課税される県税収入を市町村のですね、個人県民税決算額の割合により案分して交付されるものでございます。

続きまして、配当割交付金でございます。500万円になります。対比につきましては、前年度対比につきましては50万円の増という形になってございます。

続きまして、株式等譲渡所得割交付金でございます。900万円で、前年度対比につきましては50万円の減というふうな形になってございます。こちらにつきましてはですね、株式譲渡所得に課税される町の個人県民税決算額の割合によって案分されるものでございます。

続きまして、款、地方消費税交付金につきましては、2億300万円でございます。前年度対比の900万円の増ということでございます。地方消費税交付金につきましては、平成31年10月より10%となり、国におきましては、そのうちの7.8%、地方におきましては、現状の1.7%から2.2%の増の徴収となることにより、増額を見込んでいるものでございます。

続きまして、ゴルフ場利用税交付金でございます。5,000万円で、前年度対比は300万円の減というふうになってございます。こちらにつきましては、昭和の41年に創設された事業でございます。県が収納したゴルフ利用税の10分の7で交付されるものでございます。

続きまして、自動車取得税交付金でございます。こちらにつきましても、900万円ということで、前年度150万円の増となっております。県に納入された自動車取得税の66.5%を町に、そしてそれぞれの2分の1ずつ、町道の延長と面積の割合により交付されるものでございます。

続きまして、款9 地方特例交付金でございます。700万円でございます。前年度対比については、50万円の減となっております。

続きまして、款10地方交付税でございます。こちらにつきましては、8億9,800万円、前年度対比1,800万円の増となっております。普通交付税につきましては、全体の94%を占め、特別交付税については、残りの6%を占めるものでございまして、今回は特別交付税については、昨年同額の1億円。普通交付税につきましては、基準財政需要額をですね、22億7,500万円と見込んでおり、基準財政収入額のほうを14億5,700万円、そして調整額を2,000万円を含み7億9,800万円を計上しているものでございます。この交付税につきましては、そもそもの国の総額も7年ぶりに増額しておりますので、その辺を合わせた形の国の地方財政計画に基づき算出しているものでございます。

続きまして、18ページ、19ページになります。款12分担金及び負担金でございます。5,907万1,000円、396万4,000円の増額でございます。主な増額のものにつきましては、民生費負担金、保育所運営費負担金でございます。保育所運営費負担金現年度分の4,953万6,000円が、昨年度に比べ増額したものでございます。

続きまして、款13使用料及び手数料でございます。本年度9,670万6,000円、前年度対比2,168万1,000円でございます。こちらにつきましては、総務使用料といたしまして、町民文化センター使用料。こちらについては、増額の理由として、ホール及び付属設備器具使用料につきまして、文化センターのリノベーションにより貸館としての機能を増設するとともに、利用者の増を図るという

観点で350万円を計上しているものでございます。また、節3住宅使用料につきましても、本年度より3つ目の公的賃貸住宅使用料現年度分。こちらにつきましては、籠場住宅21戸分の90%で見込んでいるものでございます。また、その下段の地域優良賃貸住宅使用料現年度分につきましては、町屋住宅28戸分の90%で見込んだ金額になっておるものでございます。この部分が増額というふうになってございます。

続きまして、使用料・手数料の民生使用料でございます。こちらにつきましては、節、行政財産目的外使用料につきましては、健康福祉センターの屋上へのUQモバイルアンテナ設置に伴う使用料84万6,000円を計上しております。

続きまして、公園使用料でございます。西平畑公園使用料、西平畑公園駐車場使用料につきましては、1,541万1,000円を計上しているものでございます。

続きまして、20ページ、21ページになります。上段の土木使用料でございます。節、土木管理使用料、道路占用料につきましては、町道内の電柱や地下埋設管の占用使用料として105万5,000円を計上しております。

続きまして、節5でございます。行政財産目的外使用料、教育使用料でございます。こちらにつきましても、町体育館の多目的ルーム等の使用料を掲載しているものでございます。

続きまして、款14国庫支出金でございます。5億9,098万4,000円、前年度対比1億4,378万6,000円の減となっております。主な要因としましては、町営住宅整備事業の完了に伴い、整備の完了を迎えたことにより減額になっているものでございます。その中の、民生費国庫負担金になります。障害者福祉費国庫負担金といたしまして、障害者自立支援給付費等負担金につきましては、総合支援法に基づく障害者自立支援給付費の補助としまして、2分の1の補助、1億820万3,000円でございます。節2児童福祉費国庫負担金でございます。子どものための教育・保育給付費国庫負担金でございます。こちらにつきましては、町のですね、児童が入所している保育所運営費の一部、2分の1を国より交付されるものでございます。

続きまして、22、23ページでございます。民生費国庫負担金になります。節4児童手当国庫負担金につきましては、児童手当の国庫負担分3分の2、そし

て3歳未満の被用者につきましては、45分の37を交付されるものでございます。

続きまして、項、国庫補助金、総務費国庫補助金の1、節1個人番号カード交付事業費国庫補助金でございます。こちらにつきましては、カードの作成、発送に対する費用を補助する10分の10の補助事業でございます。

続きまして、節2企画費補助金でございます。地方創生推進交付金でございます。こちらにつきましては、県西地域活性化プロジェクト推進事業1,069万円の計上と、女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業1,600万円の計上となっております。

続きまして、節の2になります。民生費国庫補助金でございます。子ども・子育て支援国庫交付金でございます。こちらにつきましては、町の子ども・子育て支援事業の計画に基づく支援事業に要する経費として、3分の1の補助の事業でございます。

続きまして、土木費国庫補助金、節、土木費国庫補助金になります。社会資本整備総合交付金でございます。こちらにつきましては、道路橋梁事業等に当たるものでございます。その下の集約都市形成支援事業補助金につきましては、今後進める駅周辺整備事業に伴う立地適正化計画の策定に伴う補助事業でございます。

続きまして、下段のほうになります。款15県支出金でございます。3億1,263万3,000円、前年度比0.7%の減でございます。減の理由につきましては、市町村の自治基盤強化総合補助金について減額になっておりますので、その分が減額されているものでございます。それでは、総務費負担金でございます。市町村移譲事務1、一番下段の、市町村移譲事務交付金でございます。こちらにつきましては、県の事務処理特例条例に基づきまして、市町村に権限移譲される事務に対する交付金でございます。

続きまして、24、25ページになります。民生費負担金、節1障害者福祉費負担金でございます。障害者自立支援給付費の県費分の負担金としまして、4分の1でございます。

続きまして、節3の保険基盤安定負担金でございます。保険料の軽減分として、低所得者の保険料軽減額を公費で補填するものでございます。

続きまして、5 児童手当負担金につきましては、県費分として6分の1が交付されるものでございます。

続きまして、項、県補助金でございます。総務費補助金の市町村、節1、市町村自治基盤強化総合補助金でございます。こちらにつきましては、減額…昨年の減額理由としましては、地方創生事業の減少と斎場事業、そして十文字橋橋梁事業などに伴う減額でございます。金額につきましては、1,889万5,000円が本年度額となっております。平成30年度につきましてはの予算額については、4,960万6,000円となっているものでございます。

続きまして、2 水源環境保全・再生施策市町村補助金でございます。こちらにつきましては、水源環境保全・再生実行計画5カ年計画に基づく第3期目の事業展開でございます。主なものにつきましては、地下水モニタリング事業、町有林整備事業、私有林整備事業、合併処理浄化槽整備事業、また河川水路自然浄化対策事業に充てているものでございます。10分の10というふうな事業でございます。

続きまして、民生費の補助金でございます。節3 障害者福祉費補助金でございます。一番上段の、重度障害者医療補助金でございます。2分の1の補助となっております。4、節4 児童福祉費補助金でございます。主なものにつきましては、小児医療費助成事業で、0歳から就学前の児童の医療費等の経費の2分の1を補助するものでございます。

続きまして、26、27ページになります。民生費補助金でございます。節5 子ども・子育て支援交付金でございます。県3分の1の補助事業、子ども・子育て支援交付金でございます。

続きまして、土木費補助金になります。節1 土木費補助金。こちらにつきましては、地籍調査費補助金といたしまして、事業費の4分の3の補助として受けるものでございます。

続きまして、節1 になります消防費補助金でございます。市町村地域防災力強化事業費補助金につきましては、耐震診断費あるいは改修費、危険ブロック塀、消防団や自主防災会の強化事業に充てる補助金でございます。

続きまして、項、県委託金でございます。総務費委託金につきましては、節2

統計調査費委託金でございます。こちらにつきましては、新たにですね、下段のほうに農林業センサス交付金、経済センサス基礎調査費交付金などが新たに31年度事業として展開されるため、増額になってございます。なお、こちらの事業につきましては、10分の10の補助事業として行っているものでございます。

そして、一番下になります、款16財産収入でございます。本年度につきましては、5,791万9,000円、前年度対比61.9%の増となっております。28、29ページになります。節、土地・建物貸付収入につきましては、チェックメイトカントリークラブほかですね、現状の旧水道企業事業団用地等、また旧松田土木事務所の倉庫等の貸付収入というものを含めて、増額になっているものでございます。そして、節1土地売払収入でございます。1,210万円でございます。湯の沢地区の町有地等の売り払いに基づく計上でございます。そして、節1一般寄附金につきましては、ふるさと納税寄附金といたしまして、1億1,500万円を計上しております。

款18繰入金でございます。節1教育施設整備基金繰入金でございます。1億1,500万円でございます。松田小学校整備に伴う繰入金でございます。節1財政調整基金繰入金につきましては、円滑な運営を図るため、基金条例処分にに基づき、経済事情の観点から財政不足をする場合におけるの規定に基づき、3,000万円を繰り入れるものでございます。節、前年度繰越金につきましては、9,500万円を計上しております。

それでは、30、31ページをごらんいただければと思います。上段、一番上ですね、勤労者生活資金貸付預託金収入でございます。町の事業者には雇用されている方に対してですね、生活に必要な資金を融資するための預託金として、500万円を計上してございます。

事業収入でございます。目、ハーブガーデン収入でございます。こちらにつきましては、節、ハーブガーデン収入につきましては、レストラン事業ほかの収入2,998万8,000円でございます。節、町民文化センター自主事業につきましては、自主事業収入として600万円を計上してございます。自主事業2回分の収入を見込んで計上しております。

続きまして、雑入になります。節3市町村振興協会市町村交付金ございま

す。こちらにつきましては、市町村振興宝くじ収益金等に伴う配分金でございます。

続きまして、目2地域…下段に、一番下になります。地域集会施設整備工事等負担収入でございます。こちらにつきましては、土佐原地域集会施設建設工事に伴う負担収入で、100万5,000円でございます。

そして、32、33ページになります。町債でございます。本年度につきましては、5億8,809万円でございます。前年度比につきましては13.9%の減、9,511万円でございます。主なものにつきましては、先ほどの地方債で説明したとおりですね、町営住宅補修事業ほかでございます。なお、臨時財政対策債につきましては、1億8,000万円を計上しているものでございます。

以上、歳入のほうの説明を終わりにいたします。

議 会 事 務 局 長

ページ34ページ、35ページをごらんください。款、項、目とも議会費でございます。予算総額8,572万2,000円、前年対比73万2,000円の減額、率にして0.8%の減となりました。

35ページの説明欄をごらんください。1、議員及び職員人件費に要する経費ですが、予算の94%余りが12名の議員報酬及び手当と事務局2名の職員給与等で、その総額は8,110万3,000円となり、前年度対比122万円の減額となりました。議員報酬及び手当では、議員共済会負担金の負担率が36.9%と下がり、46万8,000円の減額となりました。また、職員給与費は人事異動の関係で75万2,000円の減額となり、合わせて122万円の減となったものでございます。

次に、2、議会活動に要する経費ですが、総額461万9,000円で、前年度対比48万8,000円の増額となりました。主な増額の要因は、4年に一度の議会議員選挙関係で、改選された議員のバッジ、議員控室にある議席番号や名札の書き換え、配布物品などの需用費、姉妹都市の横芝光町への表敬訪問に要する経費を、新規計上しているものによるものでございます。議会だよりや議事録作成委託などの事務経費は、例年どおり実施する経費を見てございます。

以上でございます。

総 務 課 長

36、37ページになります。款の2総務費、項1総務管理費、目1一般管理費でございます。本年度予算額3億9,794万6,000円、対前年度952万1,000円の増

額でございます。

説明欄で説明させていただきます。特別職2名、職員43名分の給与費になります。職員につきましては、総務課、政策推進課、定住少子化担当室、町民課、税務課、出納室の職員分になります。人件費につきましては、予算書の費目ごとに、それぞれ職員給与費として計上しておりますけれども、一般会計分と全会計分の人件費明細を予算書のですね、186ページから197ページにかけて掲載しておりますので、後ほど御高覧いただければと思います。全体といたしましては、一般職員分として115名、7億9,145万1,000円を見込んでおります。対前年度730万3,000円の増額になっておりますが、主に昇給・昇格に係る増減…増額分と、選挙に係る業務従事者手当の増が要因となっております。

次の38ページ、39ページをお願いいたします。(1) 一般事務経費でございます。主な事業につきましては、7賃金、臨時雇用職員への賃金133万7,000円。共済費につきましては、臨時職員分も含まれております。町長交際費に100万円、職員管理につきましては、13委託料、職員健康診断96名分、96万7,000円を計上しております。なお、教育、特別会計につきましては、それぞれ健康診断料を別に計上しております。そのほか、夜間警備委託料、町例規検索システム保守委託料が主なものでございますが、31年度新規におきましては、委託料…下段のですね、会計年度任用職員制度導入委託料205万2,000円として、これにつきましては、平成32年度の法律の施行に伴う制度開始に向けた条例改正、職員研修、各課の調査等の委託になります。

14使用料及び賃借料では、次のページ40ページ、41ページをお願いいたします。上から2つ目の人事給与システム賃借料に111万6,000円が主なものでございます。19負担金補助及び交付金では、町職員互助会補助金110万2,000円につきましては、1人当たり9,500円の費用として福利厚生費として計上してございます。また、縣市町村電子自治体共同運営協議会負担金146万1,000円が主なものでございます。(2) 職員研修事業では、全体で102万6,000円を計上してございます。職員育成の観点から、県外視察など視野を広げるための研修事業を行ってまいります。(3) 情報公開制度運営事業につきましては、上郡5町で共同運営しております審査会の管理経費になります。以上です。

賃金173万4,000円が主なものでございます。

次のページをお願いいたします。11需用費の庁舎光熱水費に697万2,000円、修繕料に125万円を計上してございます。13委託料では、庁舎管理の法定点検委託803万円。14使用料及び賃借料、事務機器等賃貸借料、これは庁舎電話機器であります、145万2,000円が主なものでございます。

(4) 町営臨時駐車場管理経費170万6,000円につきましては、JR松田駅前の臨時駐車場、仲町屋臨時駐車場の管理に係る経費でございます。JR駅前につきましては、時間貸しで、月およそ平均55万円の収入を見込んでおります。また、仲町屋につきましては、全体127台で450万円の収入を見込んでおりますが、その支出につきましては、両駐車場の管理委託料と設備保守点検委託料で142万1,000円を計上してございます。

次に、目の6住宅管理費でございます。町営住宅管理に要する経費として、1,994万6,000円。管理する町営住宅の81戸のですね、維持管理経費になります。

「かわねコート河内」の完成に伴いまして、既存町営住宅に入居の方々の転居が決まり、これまで借地料として566万3,000円を予算計上しておりましたが、全額減額といたしました。また、町屋住宅「ラ・メゾン・カラフル町屋」につきましても、2月末に完成し、3月の竣工式を終え、28戸中です、現在。3月9日から26戸の入居が行われております。

次のページをお願いいたします。工事関係で31年度予定しておりますのは、河内住宅の外壁塗装工事に係る経費を計上しております。引き続き、現住宅にお住まいの方々には、移転や転居を促すための移転補償費として、50万円を計上してございます。2、住宅整備事業管理経費897万5,000円につきましては、「かわねコート河内」、それから「ラ・メゾン・カラフル町屋」の住宅に係る維持管理経費として、運営委託料886万6,000円を計上してございます。以上です。

政策推進課長 それでは、目、企画費でございます。1億2,785万8,000円、前年度比33.7%の減でございます。主なものにつきましては、企画調整事務に要する経費といたしまして、一般経費のですね、負担金補助及び交付金、いわゆる8つの負担金と1件の助成金として計上してございます。その中でも、地域力向上促進事

業助成金といたしまして、地域の活性化、コミュニティの活性化、人材育成等を含めた助成金として推進をしていくものでございます。

続きまして、50ページ、51ページになります。（3）自治体交流事業でございます。こちらにつきましては、横芝光町姉妹町との交流に伴う産業まつりの委託料やですね、スポーツ交流等に伴う予算計上でございます。

（4）につきましては、定住少子化対策支援事業といたしまして、19負担金補助及び交付金の中で、住宅取得促進奨励金。また、2世帯同居等支援奨励金、ふるさと松田同窓会助成費用、雇用奨励金、さらには民間賃貸住宅家賃補助の事業を展開するものでございます。

続きまして、（5）につきましては、ふるさと納税管理経費といたしまして、52、53ページの委託料でございます。こちらにつきましてはですね、品代あるいは配送料、収納業務事務手数料等を含めた委託料として計上しているものでございます。

続きまして、3になります。シティプロモーションおもてなし推進事業に要する経費といたしましては、31年度町制施行110周年の普及に伴い、それぞれの啓発事業として展開する経費でございます。また、おもてなしの検定事業に合わせて推進する経費となっております。

続きまして、54、55ページでございます。4番、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進に要する経費といたしまして、いわゆる地方創生推進事業でございます。（1）県西地域活性化プロジェクト推進事業でございます。こちらにつきましては、2,138万円を計上しているものでございます。（2）女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業につきましては、3,266万9,000円を計上しております。主なものにつきましては、委託料の女性が輝き活躍するまちづくり推進事業業務委託料、そして松田町創生推進拠点施設運営委託料として3,200万円を計上しているものでございます。

教 育 課 長 続きまして、目の9町民文化センター管理費になります。

総 務 課 長 失礼いたしました。目の8町政連絡費でございます。本年度予算額1,589万9,000円、対前年度4万2,000円の減額でございます。行政協力委員並びに自治会活動に要する経費といたしまして、主なものは行政協力委員26名分の報酬。

19負担金補助及び交付金におきます地域コミュニティ活動交付金として、1,084万2,000円を計上してございます。以上でございます。

教 育 課 長 続きます、目の9町民文化センター管理費になります。予算額3,829万3,000円、前年比4,321万9,000円の減でございます。文化センターの予算では、事務機器の使用料など、窓口事務に係る一般事務経費等施設の維持管理経費として、法定設備の点検委託が主なものでございます。減額の要因といたしましては、地方創生推進交付金の交付を受け、整備した事業が終了したものでございます。

56ページ、57ページをお願いします。新規事業としまして、(3)自主事業2回分を実施するため、経費500万円を計上しております。以上です。

政 策 推 進 課 長 それでは、目、電算管理費でございます。本年度8,561万4,000円、1,399万7,000円の増となっております。主なものにつきましては、後ほど59ページで説明させていただきます。

それでは、電算管理に要する経費でございます。まず住民情報システム管理経費につきましては、共同化で対応できない事業としまして、各端末の保守やアウトソーシング、OCR機器やプリンター、スキャナーなどの保守等の経費でございます。

続きます、58、59ページになります。19、負担金補助及び交付金でございます。こちらにつきましては、神奈川県町村情報システム共同化の事業組合に対する負担金でございます。平成24年の2月20日にですね、共同化に向けて開始をし、現在38の事業、固定資産、印鑑証明登録等を含めて事業展開をしていくものでございます。本年度31年度につきましては、新たにコンビニ収納の事業展開や、コンビニ交付あるいは子育てワンストップ等の事業が展開されるため、金額のほうが増額となっているものでございます。

続きます、(3)になります。電子自治体推進事業でございます。こちらのほうにつきましては、神奈川県さんが構築した町民文化センター及び公民館システムの利用等に伴う負担金に対する経費でございます。いわゆる事務等の簡素化に伴う電算を入れての事務の運営を負担するものでございます。

続きます(4)庁内LAN関係経費でございます。町のですね、庁舎内の

いわゆるローカルネットワークのインターネットに接続している事務機器とで
すね、回線の維持管理などの経費として、庁内LANについては各種のサー
バー、メールサーバー等、ウェブサーバー等を含めた保守、維持管理等を含めた
事業として推進するものでございます。

参事兼町民課長 下段の目11、寄出張所費でございます。本年度の予算額は313万1,000円、前
年度比較114万円の減となっております。減額の要因は、前年度の寄総合セン
ターの屋上防水改修工事が完了したことによるものでございます。この目では、
寄出張所の管理運営経費として、施設の維持管理の経費などを計上いたして
おります。金額の大きいものとしたしましては、次のページをお願いいたします。
説明欄、節28、繰出金、国民健康保険診療所事業特別会計繰出金につきましては
は、国民健康保険診療所事業特別会計で計上しております再任用職員1名分の
人件費のうち、寄出張所の事務費50%相当分について、診療所特別会計へ繰り
出すものでございます。以上でございます。

総務課長 続きまして、目の12交通防犯安全対策費でございます。交通安全と防犯に要
する経費です。本年度予算額1,163万3,000円で、前年対比158万5,000円の減と
なっております。右側の説明欄（2）交通指導隊運営事業では、前年度447万
7,000円の予算でございました。交通指導隊発足50周年事業に30万、制服の新
調に165万7,000円を計上してございましたけれども、これが減額となり、本年度
予算額266万5,000円の予算としてございます。

次に（3）交通安全啓発事業であります。主なものは、13委託料の交通安全
見守り業務委託料で、これにつきましては石川肉店の交差点における登・下校
時児童・生徒の見守りを委託しているものでございます。

62、63ページをお願いいたします。上段の19負担金補助及び交付金のドライ
ブレコーダー設置費補助金30万円、これは町民を対象に自家用車にドライブレ
コーダーを設置した場合の機器に対して補助を行うものでございます。

（4）駐輪場管理業務につきましては、放置自転車対策に要する経費として
96万4,000円を見込んでおります。

（5）防犯活動事業につきましては、県補助金を活用いたしました防犯カメ
ラの設置を31年度3カ所予定してございます。基本的には児童・生徒の登・下

校の安全を図ることを目的にしております。自治会要望、松田警察署からの意見も取り入れながら設置場所については特定をしまいたいというふうに考えてございます。以上です。

政策推進課長 それでは、目、地域交通対策費でございます。本年度764万6,000円、前年度対比49万9,000円の減でございます。こちらにつきましては、地域公共交通の対策といたしまして、路線バス等の減便に伴うものを含めまして、平成24年度にですね、新たな交通対策といたしまして、負担金補助及び交付金の中の乗合バス運行事業の補助金、路線のですね、さらなる増便を町のほうから依頼をしたとともに、地域の奥、寄地域の特に奥まで、虫沢・萱沼等の奥まで入る枝線の運行を6便ふやしたものでございます。

また、バス通学定期券助成事業としましては、学生、当初は高校生までだったんですが、現状では大学生も含め拡大をして事業展開をし、定期券をそれぞれ援助しようという事業でございます。

その下の高齢者バス定期券助成事業につきましては、65歳の町乗りパスという展開をし、寄地区のバスの減便対策として多くの方に乗ってもらおうと。交通確保のための事業展開として進めているものでございます。なお、こちらにつきましては毎年ですね、29年度については138の方が登録をされている状況でございます。毎年ですね、10から20名の方が登録をふえているというような状況で展開しているものでございます。以上です。

税務課長 続きます、64ページ、項の2徴税费、目の1税務総務費でございます。予算額155万6,000円、前年比31万8,000円の減でございます。これは税務管理事務に関する経費と庁用車の管理経費でございます。一般事務経費141万7,000円で、主なものは65ページ、説明欄上段の事業所等から送付される給与支払報告書の仕分け及び確定申告時の申告書の整理などの業務のための臨時雇用賃金101万円でございます。

そのほかには、庁用車の燃料代及び点検代や、固定資産評価審査委員会委員3名分の報酬であります。

次に、目の2賦課徴収費、予算額2,049万5,000円、前年比141万9,000円の増でございます。増となったものにつきましては、65ページ、説明欄、役務費、

手数料のうちコンビニ収納に係るコンビニ収納代行事業者に支払う手数料分として…のうち、税務課分として40万6,000円が増となっております。

次に、67ページをごらんください。67ページ、委託料のうち、平成33年度評価替えに向けた土地鑑定評価業務委託料が335万7,000円の増額、及び3年ごとに撮影しています空中写真でございますけれども、今回から8市町共同で一括委託をすることにより、経済的かつ効率的に取得できる空中写真共同入手業務委託として246万2,000円でございます。また、減となった主なものとしましては、需用費、印刷製本のうち、納税通知書等の印刷費44万7,000円と、使用料及び賃借料にありました地方税電子申告支援サービス使用料237万2,000円につきましては、59ページ、電算管理費の中の神奈川県町村情報システム共同事業組合への負担金へ組みかえたため、減となっております。

次に、1ページお戻りいただきまして、65ページ（2）の収納対策事業として286万4,000円を計上させていただいており、県税OB1名分の報酬と、徴収に係る経費であります。以上で税務関係の説明を終わります。

参事兼町民課長

続きまして、項3戸籍住民基本台帳費、目1戸籍住民基本台帳費でございます。本年度の予算額は1,522万9,000円、前年度比較122万9,000円の減でございます。この目は、住民票の写しや印鑑証明、戸籍証明書、個人番号カードなどの発行のための費用でございます。個人番号カードの発行件数は、2月末現在で1,544件となっております。平成31年度の新規事業といたしましては、県西部の近隣市でも導入されております証明書コンビニ交付サービスを年度後半には導入し、住民の皆様の利便性を向上させてまいります。また、町制施行110周年記念として、7月ごろからにはなりますが、松田町キャラクターの入った印鑑登録証の発行を予定しております。

歳出の主なものとしましては、説明欄の1、戸籍住民基本台帳事務に要する経費（1）一般事務経費における節19負担金補助及び交付金では、個人番号カード関連事業費交付金のほか、コンビニ交付に係る運営負担金につきましては、地方公共団体情報システム機構に支払う運営負担金で、6カ月分を計上いたしております。

（2）戸籍電算システム管理経費では、戸籍電算システムの債務負担行為に

よる賃借料と保守料が主なものとなります。説明は以上でございます。

総務課長 続きまして項の4選挙費、目の1選挙管理委員会費です。次の68ページ、69ページをお願いいたします。選挙管理委員会の一般事務経費でございます。選挙管理委員会を開催する経費として計上させていただいております。

次に目の2県知事及び県議会議員選挙費になります。31年4月7日執行の31年度分の選挙経費として計上しております。全体で612万4,000円でございます。支出の主なものにつきましては、投票管理者、立会人の報酬、投・開票事務従事者手当、ポスター掲示場撤去費用が主なものでございます。3月1日現在の選挙人名簿登録者数について御報告させていただきます。男4,821人、女4,932人、合計9,753人でございます。

目の3参議院議員選挙費でございます。7月執行予定でございますが、本年度予算額1,102万7,000円。主なものにつきましては、投票管理者、立会人の報酬、次のページをお願いいたします。70、71ページになります。投・開票事務従事者手当、13委託料、ポスター掲示場の設置並びに撤去費用が主なものでございます。

また、18備品購入費につきましては、開票事務時間の短縮を図るため、現在所有しております開票機に候補者の選別ができる機能を追加する機械を購入してまいります予算として、194万4,000円を見込んでおります。

次に目の4町議会議員選挙費でございます。本年度予算額987万9,000円で、主な支出といたしましては、投票管理者、立会人に係る報酬、投・開票事務従事者の手当が主なものです。

次の72、73ページをお願いいたします。13委託料、ポスター掲示場の設置並びに撤去費に係る177万5,000円が主なものでございます。

政策推進課長 それでは、目になります。統計調査総務費でございます。こちらにつきましては165万3,000円で、前年度比121万4,000円の増となっております。県からの10分の10の補助事業として展開するものでございます。そのうちの2番としまして、基幹統計調査事務に要する経費といたしましては、国のですね、行政機関が作成する統計のうち、総務大臣が指定する特に重要な統計として位置づけられるものでございます。本年度につきましては、経済センサスの基礎調

査、そして農林業センサスの調査が新たな事業として展開する予定でございます。

それでは74ページ、75ページでございます。目、監査委員費でございます。こちらにつきましては、監査事務に要する経費といたしまして、主なものにつきましては報酬でございます。毎月のですね、例月出納検査、また定期的な定期監査、そして決算審査並びにですね、その他さまざまな基幹研修に行うための経費となっております。

議 長 暫時休憩といたします。10時30分より再開をいたします。 (10時15分)

議 長 休憩を解いて再開をいたします。 (10時30分)

福 祉 課 長 それでは、74ページ、75ページをお願いいたします。款3 民生費の前半、項1 社会福祉費について御説明させていただきます。民生費の予算額は13億444万5,000円、前年比較3,973万5,000円の増となっております。増減要因につきましては、それぞれ説明させていただきたいと思っております。

項1 社会福祉費、目1 社会福祉総務費4億1,600万9,000円、前年度比64万円の増でございます。説明欄をお願いします。1、職員人件費に要する経費として12名分の人件費7,095万5,000円が主なものでございます。76、77ページをお願いいたします。2、社会福祉業務に要する経費としまして、節20扶助費、火葬料援助費、本年度の予算額が152万5,000円、前年度比較295万5,000円を減額し、4月から6月分の35件分、小田原市新斎場の供用開始後の7月から3月、15件分として積算をしております。

3、一般事務経費5,292万8,000円で、前年度比較174万7,000円の増額となっております。民生委員児童委員の改正年度に当たるため、報酬、民生委員推薦委員会委員報酬などが増額となったほか、13委託料の健康福祉センター指定管理料1,845万3,000円は前年度比較59万5,000円の増、19負担金補助及び交付金、町社会福祉協議会の職員給与費5名分など、補助金3,023万4,000円は前年度比較83万1,000円の増などとなっております。

78、79ページをお願いいたします。(4) 地域福祉推進事業におきましては、委託料、避難行動要支援等情報システム保守委託料、システムのバージョンアップのため100万円を増額しております。

3、繰出金に要する経費、(1)国民健康保険事業特別会計繰出金1億1,216万9,000円、前年度比較243万1,000円の減額でございます。国民健康保険事業特別会計繰出金5,381万6,000円は、法定繰出分である国保加入者の出産育児一時金168万円、国保会計職員3名分の給与費と、事務経費分の3,365万円と、財政安定化支援事業分として348万5,000円、法定外繰出分であるその他一般会計繰出金として、削減計画に基づき1,500万円を計上してございます。国民健康保険基盤安定制度繰出金は、低所得者に対して保険税軽減分の一定割合を補填する制度で、予算額が5,835万3,000円、国・県の補助が財源措置をされております。

(2)介護保険事業特別会計繰出金は1億7,648万4,000円で、公費、町負担分として人件費2.5人分、事務費及び介護給付費の12.5%、地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業分12.5%、包括的支援事業・任意事業19.25%並びに低所得者保険料軽減分、国2分の1、県4分の1、町4分の1等となっております。

次に、目2老人福祉総務費1億6,527万6,000円、前年度比225万3,000円の増です。説明欄をお願いします。(2)高齢者社会参加促進事業として、運転手の臨時雇用賃金158万4,000円など、高齢者のとじこもりを防止し、社会参加できるように努めてまいります。

80、81ページをお願いいたします。(3)後期高齢者医療運営事業の本年度予算額1億5,407万3,000円、前年度比140万6,000円の増額でございます。節19負担金補助及び交付金、後期高齢者医療広域連合事務費負担金は738万1,000円で、広域連合の運営費負担金でございます。共通経費負担分として、人口割47.5%、被保険者割47.5%、均等割5%となっております。後期高齢者医療広域連合市町村定率負担金は1億2,076万8,000円で、町負担分として広域連合から提示された額で、被保険者数1人当たりの医療費等に基づき算定しております。なお、後期高齢者医療制度の公費負担は、国12分の4、県12分の1、市町村12分の1の負担割合となっております。

節28繰出金、後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金は、低所得者軽減に係るものとして2,475万2,000円、県4分の3、町4分の1、後期高齢者医療特別

会計繰出金117万2,000円は一般管理経費として事務費分、町費のみで計上をしてございます。

(4) 敬老会関係で、昨年可決された敬老祝金について140万円を計上したほか、事業経費として387万4,000円を計上してございます。

(5) 高齢者生きがい事業では、松田町シルバー人材センターの職員2名分など、人件費費用としてシルバー人材センター振興補助金のほか、230万2,000円を計上してございます。

(6) 高齢者生活支援事業は、緊急通報システムの維持管理、設置の経費、19負担金補助及び交付金では福祉有償サービス事業補助金として引き続き町社協、しあわせサービスあしがらの福祉有償サービス運行に補助をいたします。家族介護用品給付費は、介護保険の地域支援事業交付金からの対象外とされたため、こちらで計上したものでございます。

(7) 老人クラブ運営補助事業費として、シニアクラブ松田の3地区クラブ及び8種目別クラブ、連合会として本部に補助金を支出してございます。

目3、障害者福祉費3億966万5,000円、前年度比1,197万4,000円の増となっております。説明欄をお願いいたします。1、一般事務経費として82、83ページをお願いいたします。19負担金補助及び交付金で、2市8町での広域圏や足柄上郡、町の団体などに総額233万1,000円を計上してございます。

(2) 重度障害者医療費2,619万9,000円は、前年度比較44万8,000円の減、扶助費として重度障害者医療費2,577万7,000円、対象者は182人を見込んでございます。

(3) 障害福祉サービス等給付費は2億7,236万4,000円、前年度比較1,298万4,000円の増で、主なものといたしまして、扶助費、障害福祉サービス等給付費が補装具費を含めて2億6,750万5,000円、前年度比較898万3,000円の増となっております。

(4) 地域生活支援事業の708万9,000円、前年度比較35万2,000円の減。平成30年度から臨時雇用賃金を基幹相談支援センター業務の比重がふえたため、国費2分の1、県費4分の1を充当して予算計上してございます。

84、85ページをお願いいたします。19負担金補助及び交付金で、障害者の外

出支援に係る経費231万7,000円と、20扶助費の日常生活用具給付費294万5,000円が主なものでございます。

(5) 障害者機能訓練・社会参加支援・啓発事業141万6,000円は、障害者就業・生活支援センター事業運営負担金は障害者の職業生活における自立支援を目的に2市8町で、相談支援事業負担金は障害者の相談業務のため1市5町で、地域活動支援センター負担金は施設利用者の創作活動の機会の提供などのため1市5町で負担をしているものでございます。

目4国民年金費の予算額は14万9,000円で、前年度比較2万8,000円の減となっております。受託事務の経費でございます。1月末現在の国民年金加入者は1,915人でございます。以上です。

子育て健康課長

続きまして、項2児童福祉費、予算額4億1,326万6,000円、前年度比較2,489万6,000円の増となっております。主な増加要因といたしましては、保育所運営費委託料の増加と、新規に整備する小規模保育施設の費用でございます。

目1児童福祉総務費、予算額8,994万4,000円、前年度比較167万1,000円の減で、児童福祉全般に要する経費でございます。

(1) 事務経費229万9,000円の主なものは、臨時雇用賃金1名分と、1ページおめくりください。平成30年10月から事業開始となりました足柄上郡5町による病児保育に係る広域病児保育事業負担金でございます。開成町が事業の主体となり、補助金等の申請を行い、他の4町は負担金として開成町に支出するものでございます。

2、小児医療費助成事業、0歳から中学校修了までの子供の医療保険自己負担分につきまして、所得制限を設けずに助成してございます。

3、ひとり親家庭等医療費助成事業、母子・父子などのひとり親家庭の医療保険自己負担分について、こちらは所得制限を設けて助成しております。

4、子育て支援センター・ファミリーサポート事業の主なものは、委託料の子育て支援センター・ファミリーサポート事業委託料で、平成31年5月に旧土木事務所の松田町創生推進拠点施設内に移転する予定となっております。負担金補助及び交付金の民間保育所内子育て支援センター運営費補助金につきましては、平成30年4月に松田さくら保育園の別館2階に開設されました子育て支

援センター「すこやか」に対する運営費の補助でございます。

5、学童保育運営事業、主なものとしましては、学童保育支援員17名分の臨時雇用賃金でございます。参考としまして、平成31年度の入室見込み児童数は、松田学童が3教室で102名、寄学童が1教室で6名、合計108名となっております。

1 ページおめくりください。6、子ども・子育て支援事業計画推進事業。主なものは、平成32年度から36年度までの5年間について作成する子ども・子育て支援事業計画の策定業務委託料でございます。

7、子育て世帯支援事業の主なものは、2人以上の子供がいる子育て世帯に対して、水道料の基本料金相当分について補助をする子育て世帯支援事業補助金でございます。

8、児童相談事業、主なものとしまして、要保護児童等の相談や訪問等を行う児童相談員1名分の報酬と、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う子育て世帯包括支援センター「のびのび」の母子保健コーディネーター1名分の報酬でございます。

目2児童措置費、予算額3億2,332万2,000円、前年度比較2,656万7,000円の増でございます。主な増加要因といたしましては、保育所運営費委託料の増加と小規模保育施設の設置に係る費用でございます。

児童措置に要する経費の1、保育所運営事業につきまして、保育所に入所予定児童数に加えてですね、10月に開設予定の小規模保育施設の定員19名分の児童を見込んでございます。参考に、平成31年4月の入所予定児童としまして、松田町の町民が町内の保育園に入所する者が128名、町外の保育所に入る者が14名、合計142名を予定してございます。また、さくら保育園単体で見た場合、松田町が128名、町外の方が6名で、134名の入所予定となっております。

2、保育推進事業といたしましては、負担金及び交付金の一時預かり事業補助金と延長保育推進事業補助金でございます。

1 ページおめくりください。児童手当事業では、子供を養育する保護者に対して手当を支給してございます。

4、小規模保育事業、こちらはですね、平成31年5月に旧土木事務所の松田

町創生推進拠点施設内に現在の子育て支援センターが移転した後、子育て支援センターを改修して、定員19名の小規模保育施設を整備するための工事請負費と備品購入費等でございます。

項3 災害救助費、目1 臨時災害救助費 8万円となっております。

款4 衛生費 3億3,018万5,000円、前年度比較5,670万7,000円の減。目1 保健衛生費 1億7,846万5,000円、前年度比較6,690万8,000円の減。1 ページおめくりください。1、職員給与費につきましては、一般職員8名分の人件費でございます。

2、保健衛生事務に要する経費の1、一般事務経費につきましては、地域医療や公衆衛生向上等に寄与する団体等への負担金で、主なものは広域二次病院群輪番制運営事業負担金、足柄上衛生組合負担金の（休日急患診療所分）となっております。2、庁用車管理経費13万3,000円でございます。3、一般健康づくり事業につきましては、献血、健康づくり普及員活動、食生活の改善推進など、地域保健に係る健康づくりに係る経費でございます。平成30年より負担金補助及び交付金の骨髄移植ドナー支援事業助成を開始してございます。

3、繰出金に要する経費につきましては、1、寄簡易水道事業特別会計繰出金として1,691万5,000円となっております。

目2 予防費、予算額5,369万4,000円、前年度比較333万円の増となっております。疾病予防事務に要する経費として、1、母子保健事業につきましては、母子保健法に基づく各種事業に係る経費、主なものとして健康診査事業の医師等の報酬、またですね、委託料の妊婦健康診査委託料となっております。あと、扶助費としまして、特定不妊・不育症治療費助成金を計上してございます。

2の感染症予防事業、1 ページおめくりください。予防接種法に基づく定期予防接種に係る経費や、高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種に係る経費、成人風疹ワクチン任意予防接種に係る経費等を見込んでございます。主なものとして、委託料の個別予防接種委託料、風疹抗体検査委託料となっております。またですね、扶助費としまして、任意予防接種費用助成金、平成30年の10月から小・中学生のインフルエンザワクチン予防接種に係る助成として、小学生は2回、中学生は1回、各回1,000円の補助を行ってございます。

3、健康増進事業。健康増進法に基づく各事業の実施に係る経費でございます。主なものとしましては、報償費で、健康教育事業の報償。また、委託料でがん集団検診委託料、がん施設検診委託料となっております。なお、がんの施設検診につきましては、昨年度までは子宮がんと乳がんのみでございましたが、平成31年度から胃カメラの施設検診を導入することとなりました。これは1市5町による共同の事業でございまして、足柄上医師会との調整を行って開始するものでございます。

4、未熟児養育医療費助成事業。こちらは96万1,000円となっております。

5、後期高齢者保健事業。後期高齢者医療保険者を対象とした健康診査の実施に係る費用等となっております。説明は以上です。

環境上下水道課長

98ページ、99ページ、3、環境対策費をお願いいたします。3課に及んでおりますが、一括して御説明させていただきます。全体の予算額は4,954万4,000円、対前年比6,857万2,000円の減となっております。主な要因といたしましては、小田原市斎場事務負担金の減額によるものでございます。

説明欄をお願いいたします。3、環境美化推進事業でございます。環境美化推進委員報酬以下、不法投棄、環境美化一般に伴う臨時雇用賃金、側溝清掃時に出る土砂等収集運搬の委託料などの経費を467万円計上してございます。

次に（4）鳥獣防除対策事業285万3,000円につきましては、実施隊員の報酬やハクビシン、イノシシ、シカ等の駆除の報償金並びに有害獣防護柵に対する経費を計上してございます。

1ページおめくりください。13委託料につきましては、有害獣駆除対策委託料として、猟友会松田支部、寄支部へ年間を通じた鳥獣被害に対する駆除の委託料として、それぞれ10万円、計20万円を支出してございます。

（5）小田原市斎場事務費等負担金でございます。本年度予算額は3,858万4,000円で、前年度比較6,325万8,000円を減額してございます。内訳の主なものでございますが、小田原市斎場が供用開始されますので、新規に委託料として小田原市斎場事務委託金711万5,000円を計上し、整備最終年度となりますが、周辺整備に要する経費といたしまして、19負担金補助及び交付金、小田原市斎場整備費負担金3,146万9,000円を計上させていただきました。

次に項2清掃費、目1塵芥処理費になります。予算額は1億2,989万6,000円でございます。主なものといたしましては、一般事務経費、1枚おめくりください。負担金補助及び交付金の足柄東部清掃組合への負担金でございまして、7,861万5,000円を支出する予定でございます。下段のあしがら上地区資源循環型処理施設整備調整会議負担金につきましては、足柄上地区1市5町のごみ処理広域化に係る経費といたしまして、273万6,000円を計上させていただいております。

(4) 廃棄物収集処理運搬委託事業は、可燃ごみ、缶、瓶、ペットボトル、古紙など一般廃棄物の収集運搬委託に係る経費4,600万円でございます。前年比227万4,000円の減でございます。

次に、し尿処理費になります。予算額2,182万4,000円でございます。主なものといたしましては、し尿の運搬に係る13委託料のし尿処理委託料114万円、負担金及び交付金、合併処理浄化槽整備費補助金1,492万円、南足柄市にございます足柄衛生センターにおける負担金506万2,000円を計上させていただいております。以上でございます。

参事兼観光経済課長

続きまして、款5農林水産業費、項1農業費になります。目1農業委員会費ですが、予算額233万3,000円で、前年度対比7万円の減となっております。右側説明欄をごらんください。1、農業委員会の運営等に関する経費の主な支出につきましては、(1)一般事務管理経費では、節1報酬、農業委員会委員8名分の報酬となっております。(2)国有農地管理事務取扱事業では、国有農地17筆、5,413平米の管理事務経費となっております。(3)農業者年金業務につきましては、農業者年金加入者6名に係る事務経費となっております。

1ページおめくりください。106、107ページになります。目3農業振興費です。予算額717万7,000円、前年度対比171万2,000円の増となっております。主なものといたしましては、農業振興に要する経費と町が管理する農道・林道や水道等の補修と工事請負費等になってございます。

(1) 一般事務経費では、19負担金補助及び交付金の最下段、耕作放棄地解消対策事業費補助金として30万円を計上しております。補助の対象地は、2年

以上耕作されていない農地で、所有者が高齢等により管理できないこと、重機等でないと復旧できない農地を今、予定をしてございます。対象者につきましては、農地法第3条の許可により農地を借りられた方または譲り受けを受けた方と想定しております。事業費につきましては、10万円を限度として2分の1を補助するものでございます。

続きまして（2）施設管理経費につきましては、節15工事請負費で、庶子地内にあります新林農道の路肩等の補修を必要とするため、新たに新林農道路肩補修工事費を予算計上させていただいております。

1 ページおめくりください。108、109ページになります。（4）里地里山保全・再生事業におきましては、地域で山や農地などの自然環境を維持管理していくことを目的とした神奈川県からの100%補助事業になってございます。現在、寄宇津茂地区が指定されておりましたが、新たに土佐原地区で3万7,707平米が新たに対象になったことにより、71万8,000円の増となっております。

続きまして目4自然休養村管理費になります。予算額1,416万4,000円で、前年度対比1,023万8,000円の減です。主な減の理由につきましては、28年度から3年計画で実施しておりましたYadoriki Healing Village事業が完了によるものでございます。

続きまして（1）一般管理費では、19負担金補助及び交付金で、新規事業として農泊トイレ改修補助金を予算計上しております。寄地区の一般住宅で農泊事業を推進するのに当たりまして、和式トイレを洋式化することによりまして、お客様の来訪機会を創出するため、補助金額10万円を限度として事業費の3分の1を補助するものでございます。

（2）自然休養村管理センター施設管理経費、（3）ふれあい農園施設管理経費、（4）みやま運動広場管理経費につきましては、各町施設の維持管理の経費でございます。最下段のみやま運動広場夜間照明柱強度点検委託につきましては、平成9年に整備いたしましたナイター施設の支柱4本の強度を安全を確認するものでございます。

1 ページおめくりください。110、111ページになります。（5）寄ロウバイ園施設管理経費につきましては、ロウバイまつり開催経費として駐車場整理員

等の賃金118万8,000円と、まつり委託料として230万円などを予算計上させていただいております。また、まつり期間を除くロウバイ園の維持管理を平成32年度までお願いしてございますので、それに伴います指定管理委託料として100万円を計上してございます。ちなみに、本年1月12日から2月11日に開催しました寄ロウバイまつりの入園者数は2万6,948名で、昨年度より約40%の増となっております。

続きまして、項2 林業費、目1 林業振興費になります。予算額590万3,000円、前年度対比378万4,000円の減となっております。説明欄、林業振興費に関する経費として、(2) 水源の森林づくり事業では、川音川流域を除く水源の森林エリア内での私有林整備に対する補助事業として、水源の森林づくり協力協約事業補助金を計上してございます。整備予定面積につきましては、間伐4.78ヘクタールを予定してございます。

(3) 地域水源林整備事業といたしまして、川音川流域の整備ということで、平成31年度は間伐約3ヘクタールと、整備計画2.56ヘクタールを予定してございます。平成31年度では、この整備計画が前年度対比といたしましてマイナス6.82ヘクタールとなったことから、予算額が減となったものでございます。

1 ページおめくりください。112、113ページになります。上段の款項ともに商工費となります。こちらのほうにつきましては、商工総務費につきましては、職員の人件費となっております。

続きまして目の2 商工振興費をお願いいたします。予算額2,146万3,000円、前年度対比244万5,000円の減となっております。説明欄、商工振興助成に関する経費といたしまして、(1) 一般事務経費では、中小企業退職共済制度奨励補助金、小規模事業経営改善資金利子補助金等を継続して予算措置をしてございます。

(2) 勤労者福祉事業におきましては、町内で勤労されている方に対して低率で生活の融資や住宅資金を借りた際の利子補助事業として、町勤労者住宅資金利子補助金、勤労者生活資金融資預託金を勤労者対策の一環として予算計上させていただいております。

(3) 商工振興対策事業といたしましては、本年11月24日開催予定の松田産

業まつりの委託料として170万円、また、まつだ乾杯条例を推進していくための事業費として委託料10万円を計上させていただいております。

1 ページおめくりください。114、115ページになります。説明欄5行目の商工振興商品開発事業では、10%のプレミアム付松田わくわくお買い物券2,000万円分の発行を計画しております。

続きまして、店舗リノベーション支援事業につきましては、空き店舗やお店の改装などの補助金といたしまして、上限事業費100万円に対して2分の1の50万円を補助する制度でございます。

続きまして(5)駅前案内待合所運営事業につきましては、商店街活性化の一つとしてチャレンジショップとしての活用や観光事業などでの案内と、バスの待合所を目的にして運営しておりますが、新たに7、賃金でですね、午後9時まで運営したときにですね、鍵の開閉等をやっていただくための人件費として計上をさせていただいております。

続きまして中段、項2観光費でございます。目1観光振興費になります。予算額2,748万5,000円、前年度対比71万6,000円の増でございます。

1 ページおめくりください。116ページ、117ページになります。説明欄、最上段、百八ツ火前樹木伐採委託料につきまして、100万円を新たに計上させていただきました。この事業は、観光まつりのとき百八ツ火の火が見やすくするため、所有者の理解を得られた樹木等の伐採をさせていただくものでございます。

(2)観光宣伝事業費では、節19負担金補助及び交付金の3段目、町観光協会補助金の増額につきましては、平成30年度と同額の人件費補助890万円に、昨年度まで13委託料、フェスティバル事業委託料として桜まつりやキラキラフェスタなどの委託料として570万円を計上しておりましたものを合算したものでございます。これは平成30年4月に、稼げる観光協会を目指すことを目的として、一般社団法人松田町観光協会が設立されましたので、予算の範囲内で収支状況に応じて補助する仕組みとしたためでございます。

続いて目2公園管理費になります。予算額7,606万5,000円、前年度対比180万円の減となっております。説明欄(1)公園管理事務経費として、最明寺

史跡公園、西平畑公園を含む11公園と8つの児童遊園地の管理経費となっております。

1 ページおめくりください。118ページ、119ページになります。説明欄中段（2）西平畑公園管理費といたしましては、1報酬、西平畑公園全体の管理に関するマネジメントを行う西平畑公園園長代理について、週3日勤務といたしまして予算計上をさせていただいております。

15工事請負費では、西平畑公園内に水道を送水するためのポンプの制御盤を更新するための予算を計上させていただいております。

（3）ハーブガーデン管理費、1報酬は、ハーブ館館長につきましては週5日勤務で、松田山ハーブ館及びハーブガーデンの総合的な管理を行っていただくための経費となっております。

1枚おめくりください。120、121ページになります。ハーブ館及びガーデンの維持管理経費となっております。説明欄11、需用費の主なものにつきましては、レストランの賄材料費または売店、工房、外売店の仕入費となっております。

続きまして、下段、子どもの館管理経費でございます。子どもの館を運営するための臨時雇用賃金や施設の維持管理にかかわる経費でございます。

1枚おめくりください。122、123ページになります。説明欄中段（5）自然館管理経費です。この経費は、自然館を運営していくための人件費や事業運営費、施設の維持管理経費を予算計上させていただいております。

続きまして下段（1）児童遊園地管理経費でございます。8つの児童遊園地に係る維持管理経費となっております。説明につきましては以上でございます。

まちづくり課長 引き続きまして、122ページ、23ページ、款の7土木費について説明させていただきます。本年度予算額7億6,233万5,000円で、前年度比2億5,760万円の減額となっております。主な理由といたしましては、後ほど御説明させていただきます住宅整備事業で、家屋購入費の減額によるものでございます。

次のページ、124ページ、125ページをお願いいたします。初めに、項1、目1土木総務費でございます。説明欄…失礼いたしました。本年度予算額6,826

万円で、前年度比271万5,000円の増額となります。主な要因といたしましては、道路台帳の補正業務を隔年で行っており、実施するための増額となります。説明欄をお願いいたします。1、職員人件費に要する経費、職員給与費等7名分の給与・手当等を計上しております。

続きまして中段、2、土木総務全般に要する経費、説明欄、委託料、道路台帳補正業務委託料は、道路拡幅工事や民間開発事業等で寄附され、町の管理となった道路について、道路台帳を補正するものでございます。

次のページ、126、127ページをお願いいたします。説明欄、上段（2）庁用車管理経費、18備品購入費では、異常気象時や降雪時の道路点検を行う道路パトロールカーの購入を計上しております。

続きまして中段、説明欄（3）地籍調査事業でございます。13委託料、地籍調査委託料として、仲町屋及び沢尻自治会内の7ヘクタールを実施いたします。地権者の方と境界立ち会いを実施して、地籍図を作成して面積の確定等を行ってまいります。

続きまして下段、項の2道路橋梁費、道路橋梁総務費でございます。本年度516万8,000円でございます。説明欄1、道路橋梁事務に要する経費（1）一般事務経費、11需用費、光熱水費では、道路照明灯232灯分の電気代や、町道5号線架道橋のポンプ室のポンプの電気料などを計上しております。また、最下段、17公有財産購入費、用地買収費は、現町道内に存在している民地等の用地買収費を計上しております。

次のページ128、129ページをお願いいたします。目の2、道路維持費でございます。本年度2,622万円で、前年度比1,667万円の減額となります。主な原因といたしましては、工事請負費の減額に…失礼いたしました。工事請負費の減額によるものでございます。説明欄1、道路維持に要する経費。（1）一般事務経費、11需要費では、11需要費、修繕料では、町道の小規模補修を計上し、13委託料では、町道のり面草刈り委託など、町道の路肩、のり面の草刈りなど、日常の維持管理費を計上しております。

続きまして、中段、道路補修事業でございます。13委託料、舗装修繕計画策定業務委託料は、路面の維持管理の適正化を図るため修繕計画を策定し、国か

らの支援を受けやすくするためのものがございます。

続きまして、15工事請負費でございます。生活道路補修工事は認定外道路等や…失礼しました。認定外道路の道路補修工事となります。道路安全施設設置工事は、道路照明灯の更新工事や路側カラー舗装、カーブミラー等の設置費用でございます。町道舗装補修工事は、路面のひび割れや、わだち掘れなどの部分的な維持補修を計上したものでございます。町道維持補修工事は、側溝補修や土どめ擁壁の補修など、道路構造物の維持補修工事でございます。

次に、町道6号線側溝補修工事は、河内自治会夏苧八百屋さん付近から西方向への側溝ぶたの老朽化に対するコンクリート床板化による補修工事でございます。また、町道1号線ほか路面標示設置工事は、歩行者の安全対策として松田警察署と連携してゾーン30の規制を行い、町道1号線及びその支線の速度規制を行うため、路面標示を行うものです。町道4号線側溝補修工事は、宮下地区左岸用水付近から側溝ぶたの老朽化対策としてコンクリートの床板化によるものでございます。

次に、目の3、道路新設改良費です。本年度3億299万3,000円で、前年度比2億2,299万3,000円の増額となります。主な理由といたしましては、松田小学校建築に伴う町道3号線拡幅工事の用地買収費や物件補償の増額によるものでございます。1、道路新設改良に要する経費、(2)道路新設改良事業では、13委託料、道路用地登記作成資料委託料は、用地買収や狹隘道路協議で寄附を受けた用地の分筆や登記書類の作成費用となっております。

続いて、松田庶子線道路詳細設計委託料は、酒匂川左岸堤防道路の城山地区から山北境まで、約1キロの道路事業において、引き続き用地測量や縦断測量を行うものでございます。町道3号線詳細設計修正業務委託料及び建物調査委託料は、松田小学校建設工事に伴う、拡幅工事に伴う委託料でございます。

続きまして、15工事請負費では、道路後退用地整備工事は、狹隘道路協議によりセットバックした道路を整備を行うものです。町道寄15号線改良工事は、平成28年度より事業に着手している箇所、拡幅工事を実施しているところがあります。町道3号線歩道設置工事は、用地買収後の松田小学校入口交差点付近から校門までの歩道設置工事でございます。

次のページ、130、131ページをお願いいたします。説明欄最上段、家ノ河原線橋梁新設工事は、今年度詳細設計を行った国鉄清算事業団の跡地から定光沢を渡る人道橋を整備するものでございます。

続きまして、17公有財産購入費、用地買収費及びその下段、22補償補填及び賠償金。物件損失補償費は町道3号線小学校付近の歩道整備工事にあわせた用地取得と、それに伴う建物・工作物を補償するための費用でございます。

続きまして、目の4、橋梁維持費です。本年度4,940万円、前年度比較240万円の増額です。主な要因といたしましては、後ほど御説明させていただきます橋梁長寿命化修繕…失礼いたしました。計画修正業務委託料の増額によるものでございます。説明欄をお願いいたします。1、橋梁維持に要する経費。2、橋梁長寿命化事業。13委託料では、橋梁長寿命化に伴う詳細設計委託料として、虫沢川にかかる虫沢橋の修繕設計費、また長寿命化修正業務委託料では、現在計画が策定されて補修を実施している8橋以外で、町が管理している残り全ての42橋について点検が終了したため、長寿命化計画を策定し、施設の損傷度や重要度により、更新計画を立て、計画的な修繕を行うものです。

次に、15工事請負費では、橋梁長寿命化修繕工事として、今年度に引き続き長寿命化修繕工事費を計上し、また、虫沢川にあります沢入橋の修繕工事、耐震工事を行うものでございます。

続きまして、中段、項の3河川費、目の1河川総務費でございます。本年度390万円、前年度対比199万8,000円の増額でございます。要因といたしましては、工事請負費が増額したためのものでございます。説明欄をお願いいたします。1、河川総務全般に要する経費、15工事請負費で、水飲沢の堰堤補修や河川内にある樹木の伐採など、環境整備の費用を計上いたしました。

続きまして、項の4、都市計画費、目の1、都市計画総務費です。本年度1,484万7,000円で、前年度比較1,209万6,000円の増額で、要因といたしましては、後ほど説明いたします立地適正化計画策定及び駅周辺地域整備促進支援業務委託によるものであります。説明欄をお願いいたします。最下段、委託料、立地適正化計画策定業務委託料は、生活サービスの維持向上、行政コストの縮減を図り、コンパクトなまちづくりを目指すため、国の補助を受け、計画を策

定するものです。

次のページ、132ページ、133ページをお願いいたします。最上段、19負担金及び交付金といたしまして、木造住宅耐震改修工事補助金や危険ブロック塀等の撤去費補助などを、減災に向けた補助金を計上させていただいております。

(3) 新松田駅周辺整備推進事業では、13委託料、新松田駅周辺整備促進支援業務委託料は、再開発事業に関する知識や理解を深めるための勉強会の運営や、事業実施に必要な民間事業者との意見交換会、これらに要する資料作成を行い、事業の推進に向けた取り組みを2カ年の継続事業で実施いたします。

続きまして、中段、目の2、都市整備事業費でございます。本年度1億5,538万円で、前年度対比25万1,000円の減額です。説明欄をお願いいたします。都市整備事業に要する経費、(1)新松田駅南口駅前広場整備事業、13委託料では新松田駅南口建物工作物調査委託料、17公有財産購入費では用地買収費、22補償補填及び賠償費では物件損失補償費を計上しております。南口駅前広場整備事業では、用地取得を最優先とし、用地買収費と物件損失補償費をそれぞれを計上し、それに伴う建物調査委託を計上しております。

次に、目の3、都市排水費です。本年度100万円の計上となります。説明欄をお願いいたします。都市排水路事務に要する経費。施設管理費、需用費、修繕料といたしまして、都市排水路の小規模補修を計上させていただきました。

続いて、目の4、下水道費です。下水道事業特別会計繰出金として1億3,005万円で計上しております。これは平成4年からの下水道事業120件分の長期債元利償還金などに充当するもので、前年度比較1,915万円の減額となっております。

続いて、最下段、項の5、住宅費です。本年度593万1,000円、前年度比較4億6,333万円の減額となります。要因といたしましては、家屋購入費の減額によるものでございます。

次のページ、134、135ページをお願いいたします。説明欄最上段、目の1、住宅建設費、17公有財産購入費。家屋購入費は、籠場住宅及び町屋住宅にかかわる家屋購入費でございます。

以上で土木費の説明を終わります。

総務課長 続きまして、款8消防費、項1消防費、目1常備消防費になります。本年度

予算額 1 億7,855万8,000円。これにつきましては広域消防への事務負担金となりますが、人件費、消防庁舎再編事業、情報通信施設整備事業、消防車両整備事業が増の要因となっております。

次に、目 2 非常備消防費でございます。本年度予算額1,846万1,000円です。消防団の運営に係る経費でございますが、消防団員報酬884万円。需用費の消耗品費につきましては、消防団の防火服、防じんマスク、並びに機能別消防団員の装備について整備していくものでございます。そのほか、19負担金、消防団員退職報償負担金及び消防団員等公務災害補償等負担金に302万7,000円、消防団運営負担金182万円が主なものでございます。

136、137ページをお願いいたします。目 3 消防施設費になります。本年度予算額915万9,000円、対前年度126万2,000円の増額予算となっております。増減の主なものにつきましては、(2) 庁用車管理経費の18備品購入費で、消防団資機材用トラックの購入として324万2,000円を予定してございます。(3) 消防水利整備事業では、消火栓工事が完了したことにより、減額となったものが主なものでございます。

次に、目 4 災害対策費でございます。本年度予算額 1 億6,610万1,000円、対前年度 1 億3,885万2,000円の大幅な増額となっております。

次のページをお願いいたします。大幅な増額の要因につきましては、13委託料、防災行政無線デジタル化改修工事に伴う施工監理委託315万4,000円。最下段にあります、15工事請負費、次のページになります。防災行政無線デジタル化改修工事として 1 億4,740万6,000円を計上してございます。この事業につきましては2カ年の継続費で執行してまいります。31年度・32年度の事業費は、総額 2 億8,036万2,000円を予定してございます。

6 ページに先ほど説明ありました継続費の表がございまして、後ほど御高覧ください。以上でございます。

教 育 課 長 それでは140ページ、141ページをお願いいたします。款 9 教育費。本年度予算額 5 億7,344万2,000円、対前年度比 1 億89万9,000円の増です。増の要因といたしましては、松田小学校整備事業設計委託料によるものでございます。

項の 1 教育総務費、目 1 教育委員会費でございます。教育委員会費につきま

しては予算額94万円、対前年度比5,000円の増でございます。教育委員4名分の報酬が主なものでございます。

下段の目2事務局費になります。予算額2億7,065万3,000円、対前年度比2,314万9,000円の減でございます。職員14名分の人件費が主なものでございます。

次のページ、142、143ページをお願いします。中段に幼稚園学校教育全般に要する経費で、教育委員会事務局及び学校保健にかかわる経費になります。このうち、1報酬。幼稚園バス運転手報酬につきましては、松田幼稚園1名にかかる運転手の報酬が主なものとなっております。それから、中段の7賃金。臨時雇用賃金346万5,000円につきましては、中学校通学用兼寄幼稚園運転手の賃金になります。

次のページ、144、145ページをお願いいたします。中段の給食費保護者負担軽減措置補助金682万9,000円につきましては、子育て支援の一環としまして、保護者の負担軽減を図るため、小・中学校の給食費1人当たり月額950円、また、幼稚園の園児の給食費1人当たり月額200円を補助するものでございます。(2)施設管理費の1行前、松田中学校就学準備助成金30万円につきましては、子育て世帯の支援として保護者負担軽減を図るため、新しい制服、体操服の購入に当たり一部助成をするもので、60名分でございます。

次のページ、146、147ページをお願いいたします。中段の7、英語教育推進事業におきましては、外国語指導助手を配置しまして、児童・生徒の英語教育の充実強化を図るものでございます。また、負担金補助及び交付金で、小・中学生を対象とした英語検定1級から5級の受検者にかかる費用55万6,000円を計上しております。これは英語の学習意欲を高め、学力向上につなげていきたい、受検料補助事業を平成30年度から開始しているものでございます。最下段、(9)教育施設整備基金積立金に3,000万円を計上しております。

次のページ、148、149をお願いします。上段の(10)教育施設電算管理経費では、教育施設の事務及び教育活動に要する電算機器の整備、管理ほかでございます。使用料及び賃借料の教育施設電算機器賃借料は、町立小・中学校のパソコン教室のサーバー、パソコンの賃貸借にかかわる経費でございます。次の

校務支援システムは、小・中学校の教職員が校務を行う上で必要なシステムの賃貸借にかかる経費でございます。

(11) 学校 I C T 推進事業では、小学校 5 年生から中学校 3 年生に配備しましたタブレットほか機器の維持管理経費や、授業を効果的にサポートする支援員の配置にかかる経費でございます。具体的には、13 委託料、I C T 支援員の経費、14 使用料及び賃借料、I C T 教育用機器賃借にかかる経費でございます。

(13) 土曜日の教育活動支援事業でございます。子供の居場所づくりとして小・中学校が土曜日等の休日に地域の方の協力により、さまざまなプログラムを実施しまして、子供たちにとってより豊かな教育活動ができるよう支援する経費でございます。寺子屋まつだに、実施に対する経費で…事業でございます。県補助を活用して実施しております。

(14) 一貫教育にかかる学校制度のあり方の経費でございます。事業内容といたしましては、学校制度のあり方を検討した方向性や、町立中学校の統合により、町として一貫教育を進めていく必要があるため、組織を立ち上げ、目的に向かって検討を進める経費でございます。この事業は、少子化・人口減少社会に対応した活力ある学校教育推進事業として、国庫補助10分の10で実施しているものでございます。

次のページ、お願いいたします。3、学校プール管理経費に要する経費でございます。(1) 小学校プール151万6,000円につきましては、授業で使用するための維持管理委託などがございます。(2) 中学校プール432万円につきましては、授業のほか、夏休みに開放するプールの管理業務委託の経費でございます。

次のページ、152、153ページをお願いいたします。次に、項の2小学校費、目1 寄小学校費になります。予算額1,909万円、対前年度比401万1,000円の増でございます。主な増の要因としましては、寄中学校の管理があった屋内運動場など、施設管理を中学校から小学校へ移したことによって経費がふえたためです。1、学校管理運営費にかかる、要する経費1,130万7,000円としましては、児童がより安全で快適な学校生活を送る中で、学力向上と心の育成に努めるための学校運営に要する経費でございます。主な支出としましては、7、

賃金、128万4,000円は用務員1名分でございます。また、校医報償72万1,000円は、内科、歯科、耳鼻科、眼科、薬剤師が対象となります。学校医報償は各学校の子供の人数によって支出額が異なります。13委託料につきましては、学校運営上必要な法律・条例に基づいて実施する施設に対する経費、受水槽・高架水槽清掃委託などを実施しております。また、施設を管理していく上で必要な機械警備委託、清掃委託などを実施しております。また、学校薬剤師が行う学校環境衛生検査委託は、教室の照明及び採光の検査などを実施しております。

次のページ、154、155ページをお願いします。中段より少し上、2教育振興事務に要する経費98万2,000円でございます。講師や地域の協力者の指導・助言等によって、研究内容の充実と教育活動の進化・発展を図ることを目的とした経費でございます。具体的には、講師謝礼、各種研究会資料代等の経費でございます。

中段の20扶助費、30万5,000円につきましては、要保護及び準要保護児童就学援助費になります。経済的な理由により、就学が困難な学齢児童の保護者に対し就学援助を行うものでございます。4名分でございます。

下段の3、給食管理に要する経費としまして680万1,000円。主なものとしては、1報酬、管理栄養士報酬。7賃金、給食作業員5名分の賃金です。1日3.5人体制で実施しております。安全で栄養のバランスがとれた給食を提供するための経費でございます。給食回数を年間181日予定しております。

次のページ、156、157ページをお願いします。次の目2、松田小学校費になります。予算額1億5,227万6,000円、対前年度比1億1,588万6,000円の増でございます。増の要因といたしましては、校舎建設の設計委託料によるものでございます。1、学校管理運営費に要する経費2,439万9,000円の主な支出としましては、7賃金、用務員1名分の賃金です。11需用費については、学習や施設管理などの消耗品、光熱費、備品・施設の修繕費などがございます。13委託料につきましては、寄小学校と同様に、学校管理運営上、必要な法律・条例に基づいて実施する施設に対する経費でございます。

158、159ページをお願いします。中段より少し上の(2)学習支援事業では863万4,000円です。主なものとしては、7賃金。学習支援者4名、介助員

3名、計7名分の賃金になります。学習支援員につきましては、通常学級でも学習支援が必要な児童・生徒の支援になります。また、介助員につきましては、障害のある児童・生徒の介助を行うものでございます。勤務体制につきましては、学習支援員5名の登録で1日4名の勤務体制、介助員5名の登録で1日3名の勤務体制で実施するものでございます。

2、教育振興事務に要する経費でございます。講師や地域協力者の指導・助言等によって、研究内容等の充実と教育活動の進化・発展を図ることを目的とした経費でございます。

下段、20扶助費、こちらにつきましては就学援助費45名分でございます。

次のページ、160ページ、161ページをお願いします。3、給食管理経費に要する経費でございます。上段、3、給食管理に要する経費905万1,000円。主な支出としましては、7、賃金、給食作業員7名分の賃金でございます。1日4.5人体制で実施しております。給食回数を184日実施する予定でございます。

中段の4、松田小学校整備に要する経費1億1,500万円です。松田小学校設計委託料でございます。基金を繰り入れさせていただき、実施するものでございます。

次の目、中段から少し下、目1、松田中学校費でございます。予算額3,729万7,000円、対前年度比822万9,000円の減でございます。減の要因といたしましては、平成30年度に実施しました工事請負費、屋内運動場防水工事が完了したものでございます。1、学校運営管理に要する経費の主な支出としましては、賃金、用務員1名分の支出になります。11需要費においては、他の学校と同様に施設管理などの消耗品、光熱費、修繕料などがございます。

162、163ページをお願いします。13委託料につきましては、学校運営上、必要な法律・条例に基づき実施する施設に対する経費によるものでございます。

下段、(3)学習支援事業では、7、賃金、介助員2名、学習支援員3名、計5名分の賃金になります。介助員4名で1日2名のローテーションの体制、学習支援員3名で1日2名のローテーションの勤務体制で実施する予定であります。

その下の(4)施設整備事業。校舎ベランダ補修工事を予定しております。

最下段、2、教育振興事務に要する経費、382万8,000円であります。

次のページ、164、165をお願いします。教育振興管理経費につきましては、講師謝礼、各種研究会資料等の経費などでございます。20扶助費、274万5,000円のうち、就学援助につきましては23名分でございます。

下段の3、給食に要する経費994万9,000円は、主な支出としまして、7、賃金、給食作業員6名分の賃金です。1日4.5人体制で実施する予定です。給食回数を年間181日予定しております。

次の目、下段、項4、4、幼稚園費、目1、松田幼稚園費でございます。予算額2,578万9,000円、対前年度比267万4,000円の増でございます。

次のページ、166、167をお願いします。31年度の在園園児数の見込みにつきましては103名でございます。年少2クラス、年中2クラス、年長1クラスの計5クラスになる見込みで進めております。幼稚園の運営につきましては、園長以下、副園長、教諭、支援教諭、運転手、警備員でございます。本年度では園長の報酬、園医報償、補助教諭の賃金が主なものでございます。11需用費につきましては、保育や施設管理に伴う消耗品、光熱水費、修繕費などでございます。こちらにつきましても学校同様、法律・条例に基づき実施している経費でございます。

次のページ、168、169ページをお願いします。中段、2、給食に関する経費975万9,000円の主な支出としましては、13委託料、給食栄養士・調理委託料でございます。栄養士と調理を民間委託により実施しております。幼稚園につきましても、安全で栄養のバランスのとれた給食を提供するため、自校方式で実施しております。

下段の目2、寄幼稚園でございます。予算額261万9,000円、対前年度比1万4,000円の減でございます。31年度の在園児数の見込みにつきましては4人でございます。年中、年長、1クラスずつの編成を予定しております。幼稚園管理運営に要する経費につきましては、就学前教育の推進に向けて、幼児教育等の経費や施設管理における法定点検の委託が主なものでございます。

次のページ、170、171ページをお願いします。中段から少し下、次に項の5、社会教育費、目の1社会教育総務費でございます。予算額5,019万円、対前年度

比1,871万6,000円の増でございます。増の要因としましては、土佐原地域集会施設の建設工事によるものでございます。目1、社会教育総務費、予算額445万5,000円、対前年度比3万6,000円の減でございます。1、社会教育推進事業445万5,000円の主な支出は、報酬、社会教育委員14名分と、事務局におります社会教育指導員の1名のものでございます。

次のページ、172、173ページをお願いします。上段、19負担金補助及び交付金のうち、未来トップランナー育成・応援助成金につきましては、中・高生を対象に、文化・芸術・スポーツなど各分野においてトップランナーとして活躍することが期待される生徒の支援を実施するものでございます。予算の積算としましては、10人分で60万円を計上しております。その下、スーパーキッズ育成団体助成金につきましては、町内の小学生が所属するスポーツ団体を対象に、育成及び振興していくための助成であります。250人分を予算計上しております。

次に目2、青少年教育費でございます。予算額213万4,000円、対前年度比1万9,000円の減でございます。19負担金補助及び交付金では、毎年実施しております中学生交流洋上体験研修、青少年交流キャンプ教室を今年度に引き続きまして実施してまいります。（2）青少年教育推進事業といたしまして、青少年問題協議会委員、青少年指導員の報酬が主なものでございます。

下段の目3、児童館費でございます。予算額32万円、前年度比40万4,000円の減でございます。児童館費につきましては湯の沢児童館、河内児童館、2施設の維持管理経費でございます。

次のページ、174、175ページをお願いします。目4、公民館費でございます。予算額2,906万7,000円、対前年度比1,854万4,000円の増でございます。増の要因につきましては、中段、15工事請負費、土佐原地域集会施設建設工事によるものでございます。また、公民館の主なものとしましては、地域集会施設指定管理委託料でございます。

次に下段、目5、図書館費になります。予算額1,225万7,000円、対前年度比6万7,000円の増でございます。主なものは（1）一般事務経費、7、賃金、6名分の賃金でございます。6人で1日2人体制で実施しております。

次のページ、176、177ページをお願いします。その他貸出図書の検索パソコン

ン、また、パソコンの保守委託や貸出用の図書の購入が主なものでございます。

次に目6、文化財費でございます。予算額195万7,000円、対前年度比56万4,000円の増でございます。主なものといたしましては、文化財保護委員5名分の報酬でございます。歴史講演会、それから民俗芸能伝承教室を実施してまいります。また、新規事業としまして、松田サミット事業委託料40万円でございます。松田氏ゆかりの方々との縁を大切に、松田氏という共通の歴史的・文化的資源を通じた相互交流で友好関係を深めていくため実施するものでございます。

次に下段、項6、保健体育費、目1、保健体育総務費、予算額1,720万7,000円、対前年度比220万4,000円の増でございます。増の要因といたしましては、寄テニスコート芝張りかえ工事を計上したものでございます。

次のページ、178ページ、179ページをお願いします。19負担金補助及び交付金の町体育協会補助金680万4,000円が主なものでございます。その下のチャレンジデー事業負担金としまして13万8,000円です。平成31年度は5月29日（水曜日）に実施します。対戦相手はまだ決まっておられません。

中段2、体育施設管理に要する経費では、主なものとしましては、13委託料で、健楽ふれあい広場の管理委託料、酒匂川親水広場維持管理委託料でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。

政策推進課長

それでは、178ページ公債費でございます。3億4,209万6,000円、前年度対比で1,458万4,000円でございます。償還が進んだ部分とですね、さらなる件数がふえたところの…ごめんなさい。据え置き部分が見込まれているものも踏まえて、減額となっております。

それでは、180ページ、181ページでございます。節23、償還金利子及び割引料につきましては、ページ数213ページ同額の元金合計金額でございます。長期の、長期債の元金といたしまして132件分でございます。同じく23の償還金利子及び割引料につきましては、長期、長期債の利子、こちら213ページの合計欄にも記載されてございます部分と一時借入金の利子でございます。この長期の部分につきましては131件分、1件がですね、国の予算貸付金のため利率がゼロ

という形になっております。

それではですね、183ページでございます。こちらにつきましては投資的事業の概要として記載をさせていただいております。

続きまして、184ページ、185ページにつきましては、節別集計表でございます。

186ページからですね、197ページにつきましては給与明細等を記載させていただいております。

198ページから200ページにつきましては、債務負担行為を掲載させていただいております。

そして、201ページでございます。こちらにつきましても地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込み額に関する調書を記載させていただいております。下段につきましては先ほどの継続費についての記載をさせていただいているところでございます。

そして、202ページから212、213ページまでにつきましては、平成31年度公債費の元利償還金の内訳を記載させていただいております。

最後になりますが、最終ページの448ページにつきましては、各会計歳入歳出予算一覧表を添付させていただきましたので、よろしくお願いいたします。

議

長 暫時休憩といたします。なお、休憩中に昼食をとってください。1時30分より再開をいたします。

(11時53分)